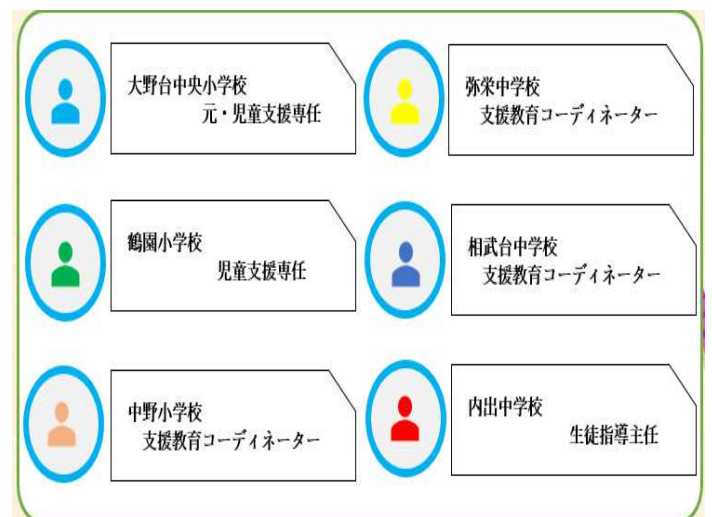


誰もが行きたくなる学校づくり研修

青少年相談センターが取り組むポジティブで先進的な研修

相模原市の不登校児童生徒数は、1240人という状況で、一方、登校復帰傾向率は37.5%であり、全国平均の28%を上回っています。そのような学校におけるポジティブな支援の好事例を基に、教育委員会からのトップダウンではなく、教員同士のボトムアップ型のパネルディスカッションという先進的な研修を行います。パネリストからの意見とフロアからの質疑を交えることで、支援の窓口担当の役割とは何かを考え、よりよい支援体制の創造に迫り、不登校改善等に向けた取組を進めていきたいと考えています。

1. 日時 令和4年6月7日(火) 15:00~17:00
2. 場所 青少年相談センター中央相談室(※オンラインでも実施)
(相模原市中央区中央3-13-13)
3. パネリスト 市内で実際に活躍する支援教育の窓口となる先生
4. 参加対象 参加を希望する市内教職員
5. 備考 取材を希望される場合は、直接研修場所にお越し下さい。



青少年相談センターでは『「明日から使える支援」を協同で創造』『「今ある課題」を解決！というコンセプト』の下に今年度は5回の研修を予定しています。パネルディスカッションは昨年度に始め好評につき、今回が第2回目となります。

【問い合わせ先】
青少年相談センター
嶋田 雄介
042-707-7537